2008 年 10 月 30 日

野村不動産ホールディングス株式会社

（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

# 2009年３月期第２四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：鈴木　弘久）は、本日、2009年３月期第２四半期連結決算（2008年４月１日～2008年９月30日）を確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については、「平成21年３月期　第２四半期決算短信」を併せてご参照ください。

＜ハイライト＞

■2009年３月期第２四半期における連結業績は、売上高が1,505億円（前年同期比19.4％減）、営業利益が187億円（同48.5％減）、経常利益が144億円（同55.3％減）、四半期純利益が89億円（同52.8％減）となりました。これは2008年５月２日に公表した業績予想数字を、売上高を除き上回っております。前年同期比で大きく減少した要因は、前年に大型商業施設「イオン八千代緑が丘ショッピングセンター」（千葉県八千代市）を売却したことの反動に加え、住宅分譲の計上戸数が減少したことによるものです。

■住宅事業セグメント・・・マンションと一戸建てをあわせた住宅分譲部門では、計上（引渡）戸数が前年同期比42.1％減の849戸となりましたが、今後の売上につながる契約済未計上残高は３月末時点から約200億円増加し、1,601億円となりました。

■ビル事業セグメント・・・９月末時点の空室率は2.0％となり、前期末（2008年３月末）の2.2％から0.2ポイント改善しました。また、当セグメントに属するオフィスビル２棟の売却を完了しております。

■仲介・販売受託セグメント・・・前年同期に比べ、売上高が大幅に増加しております。これは売買仲介手数料が減少した一方で、同セグメントの商品不動産販売部門が拡大したことによります。

■通期業績予想の変更・・・現時点までの進捗状況と今後の見通しを勘案し、通期の業績予想を変更いたします。売上高200億円減（△4.0％）、営業利益45億円減（△6.3％）、経常利益55億円減（△8.9％）、当期純利益35億円減（△9.9％）のそれぞれ修正をいたします。

以　上

（添付資料）

平成21年３月期　第２四半期決算短信

2009年３月期第２四半期決算短信補足資料

**本件に関するお問い合わせ窓口**

野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（片山・津賀）

TEL03－3348－8117　・　FAX03－3343－0445